

令和5年1月19日

入居者各位

〒950-0084 新潟県新潟市中央区明石 1-6-20

有限会社 タイセイプラン

TEL：025-243-5350

給湯器・水道管凍結予防のお知らせ

平素は、弊社管理物件にご入居いただきまして誠に有難うございます。

さて、来る**令和5年1月22日（月）深夜から1月26日（木）未明**にかけてかなり気温が下がる天気予報となっており、給湯器や水道管が凍結する恐れがございます。一旦凍結してしまうと日中の気温が上がらない為、場合によっては数日間水やお湯が使えない状況となります。

下記に凍結防止方法をご紹介しますので、ご参考ください。

記

【給湯器】

基本的にブレーカーを下げなければ、気温低下に伴いヒーター機能が自動的に入る仕様になっております。また、万が一に備え、浴槽にたっぷりお湯を張っておくこともお勧めです。特に、追い焚き機能付きの場合は、浴槽内の循環金具を完全に覆うようにお湯を張って頂きたいと存じます。

【水道管】 ※水道管が凍結するとすべての蛇口から水及びお湯が出なくなります※

給湯器の種類によって対応が変わります。

・リモコン付きの場合

リモコンの電源を OFF にして（ヒーター機能とリモコンの電源は連携していませんのでご安心ください）キッチン等のお湯側蛇口から就寝前に少量の水を流し続けることをお勧めいたします。水の量は「ぽたぽた」ではなく、途切れない程度の《チョロチョロ》が目安となります。

・リモコンがない場合

浴槽にお湯を張っておき、キッチン等の水側蛇口から就寝前に少量の水を流し続けることをお勧めいたします。（水の量は上記参照）お湯側の蛇口から実施すると給湯器が反応し、不完全燃焼や故障の原因となりますので絶対にしないでください。（リモコンがない場合は、給湯器外部の給湯管凍結防止が難しい状態となりますので、水道管が凍結しないような予防策となります）

上記予防を実施しても凍結してしまう事もございますが、予防をしないよりは格段に効果はあります。凍結してしまうと凍結した部分をドライヤーなどでゆっくり温めて解かすしか方法はございません。（急激に温めると管自体が破裂する恐れがあります。）

凍結が発生するのは地域全体の為、補修業者もなかなか対応が難しい状況となります。ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

以上